

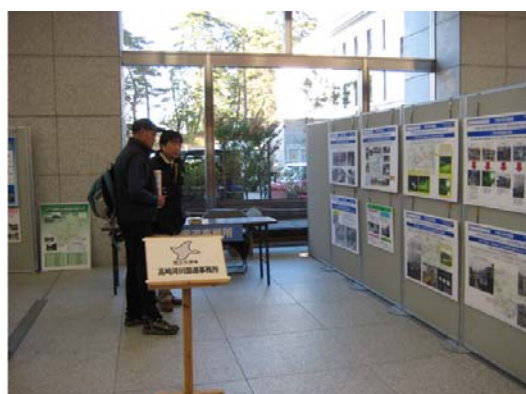
群馬県危機管理フェアに参加しました。

群馬県危機管理フェアが平成21年1月16日(金)～17日(土)に群馬県庁で行われました。

このフェアは、災害・テロ・新型インフルエンザ等生活の安全安心を脅かす危機事案について、県民の方々に各種の情報や対処法について正しく理解してもらう事を目的に、群馬県の主催で行われたものです。

高崎河川国道事務所では、防災関係機関の一員として道路・河川災害の防止対策、緊急災害派遣隊の紹介や災害対策車両の展示を行いました。

高崎河川国道事務所展示ブース



県民ホールの状況



県庁1階県民ホールの高崎河川国道ブースでは、訪れた方々が過去に起こった災害や災害対策に関する説明パネルを熱心に見入っていました。

また、来場者の方からは、「災害が発生したら国土交通省に頑張ってもらっては」、「パネルの説明で横文字を使っているが日本語で説明してほしい」、「烏川洪水時の浸水想定区域図はどうすれば手にはいるか」等の激励・要望を頂きました。

屋外展示の状況

高崎河川国道事務所の災害対策用車両



17日(土)県庁前の屋外展示ブースでは、各関係機関の車両展示が行われました。普段はあまり見られない、めずらしい車両が展示されており、訪れた方々の関心を集めました。

高崎河川国道事務所では、災害時に出勤する対策本部車と照明車の展示を行いました。

高崎河川国道事務所では、県民の安全な生活を確保するため、道路や河川の防災対策を推進して参ります。

また、災害が発生した場合に備え、関係機関との協力体制を強化して参りますので、ご協力の程よろしくお願い致します。